

本町通り街並みづくりワークショップ（11/10開催）の結果概要

○ワークショップの概要

- 目的：本町通りの新たなまちづくり組織「（仮称）沿道組織」の設立に向け、まちづくりの目的につながる現状の課題や将来像を共有する
- 日時：2021年11月10日(水)18:00~20:00
- 会場：中央区役所3階 大会議室
- 参加者：LP3分科会メンバー、公募の計12名



□ 「歴史」「街並み」「交流」等の視点からみた本町通りの課題

良い点・魅力

- ・寺社や蔵造り住宅など歴史的資源がある。
- ・人々が集まるイベントやお祭りがあり、活気がある。
- ・駅や公園に近くて便利。

悪い点・問題

- ・古い街並みが失われ、魅力がなくなってしまった。
- ・車と歩行者の交通量が多く、危険である。
- ・近隣住民同士のコミュニケーションが減った。
- ・お店が減ってさみしい雰囲気になっている。

□ 本町通りの魅力を高めていくための取組

安全・安心に過ごせる

- ・道路が狭いため、道路の構造物をなくす。
- ・車道と歩道の上に大きな段差を設けないなどバリアフリーへ配慮する。

歴史のあるまち・訪れたい魅力があるまち

- ・建物の意匠や街並みの統一。
- ・お祭りやイベントをもっと積極的に地区内外にアピールする。
- ・ITを活用したガイドシステムやアプリの開発。

住みたいまち・長く暮らす・働く

- ・ベンチのような語り合える場所や街並みを眺められる場所の整備。
- ・与野のまちをブランディング化。（ネーミングの活用）

□ 本町通りの将来像・目指すべき姿（どのような通りにしていきたいか？）

安全・安心に過ごせる

- ・歩行者や自転車が安心して通行できる道にして欲しい。
- ・車椅子やベビーカーなどバリアフリーに配慮した道にして欲しい。

歴史のあるまち・訪れたい魅力があるまち

- ・蔵造り住宅を残すだけでなく、新しい建物にも要素をつなげていく。
- ・地域外の人が訪れて癒されるようなまちにしたい。

住みたいまち・長く暮らす・働く

- ・住民同士だけでなく、地域外の人とも交流がある明るいまちにしたい。
- ・本町通りが地域のメインストリートに
- ・散歩したくなる街並み（店舗・休憩所）
- ・沿道でリモートワーク等の仕事ができる。

□ 「（仮称）沿道組織」の組織名称について

- ・よりよい空間・道を地域で作っていくという機運を高める組織を目指す意図を込めたい。
- ・“与野”という言葉の後世にも引き継いでいきたい。
- ・“安心”がキーワードとなる。